

ほどがや健康塾

「長引く感染症への対応」

猛暑や豪雨に見舞われたの夏がようやく過ぎ、さわやかな陽気になってきましたが、区民のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。

さて、ここ数年は新型コロナウイルス感染症に悩まされてきましたが、さらに梅毒、劇症型溶血性連鎖球菌感染症が増加していることはご存知でしょうか。

今年の「ほどがや健康塾」は「長引く感染症への対応」をテーマに、3名の先生方に講演をお願いいたしました。ぜひ動画をご覧いただき、これらの病気への理解を深めていただければ幸いです。

講演視聴：動画による配信 **プレイリストのリンク先** →

パソコンからの視聴は、**保土ヶ谷区医師会のHP**に
リンク先を掲載していますのでご覧ください。

公開日時：2024年11月1日(水)より12月末まで(予定)

主催：一般社団法人 横浜市保土ヶ谷区医師会

問合せ先：045-465-6366 担当：藤原・土田・小林



講演1 「新型コロナウイルス感染症の治療と予防」
ときた内科クリニック 常田陽子 医師



講演2 「梅毒について」
浅井皮膚科クリニック 浅井俊弥 医師



講演3 「劇症型溶血性連鎖球菌感染症について」
横浜市立市民病院 皮膚科 蒲原 毅 医師



主催：一般社団法人 横浜市保土ヶ谷区医師会
共催：保土ヶ谷区役所

